

DF65 A+リグキット組み立てクイック&ダーティーガイド



ドラゴンフォース65 A+リグは人気のDF65リミテッドクラスのライトエア用リグとして開発されました。DF65は通常スーパーライトエアのレースで苦戦します。そのようなコンディションでセーリングするDFファンから、DF開発チームにライトエアでより良いパフォーマンスをするためのリグとセイルを作るよう依頼されました。

DF65 A+リグは、[2017年版クラスルールVer1.6](#)に正式採用されました。

このガイドは、ジョイスウェイホビーが提供する「A+リグ」コンプリートキット（品番881530）をスキッパーが製作するために開発されたものです。このガイドブックは、A+リグキットをボートキットと同じように「パーツビルド」して完成させるために開発されました。

[DF65 v6のリギング方法については](#)、付属の取扱説明書に詳細な図解入りで説明されています。

スタートアップ

キットの内容／含まれるパーツ。すべてのパーツがキットに含まれていることを確認しましょう

- マスト組立品 - 438mmカーボンファイバーマスト2本（直径7mm）、カーボンファイバークレーン、マストスタブ、マストエンド用保護メタルリング（4本）
- メインブーム - 278mm径カーボンファイバーマインブーム（5mm径）、改良型V6グースネックアセンブリ（+フィッティング）、ステンレス製ベアリング、改良型クレーフック、プラスチック製ブームシートアイガイド×2個
- ジブブームアセンブリ - 230mmカーボンファイバージブブーム（直径5mm）、プラスチック製エンドフィッティング、カウンターウェイトアセンブリ、新しいジブタックフック、プラスチック製ブームシートアイガイド2個を含む。
- リギングパーツ一式（プレカットシリコンブームアジャスター8個、バウジー10個、改良型ラフリング5個、メタルシートリング3個、リギングライン）。

キットの組み立てに必要な工具（別売）

- 1.5mm六角レンチ（DF65キットには1本入っていました。）
- ファインファイルまたは300グリットサンドペーパー
- リグラインをカットするためのファインブレードまたはシザーズ
- CAグルー/瞬間接着剤（**速乾性またはゲル状が望ましい**）

（注意：CAグルーの使用は危険です！使用するときは注意）



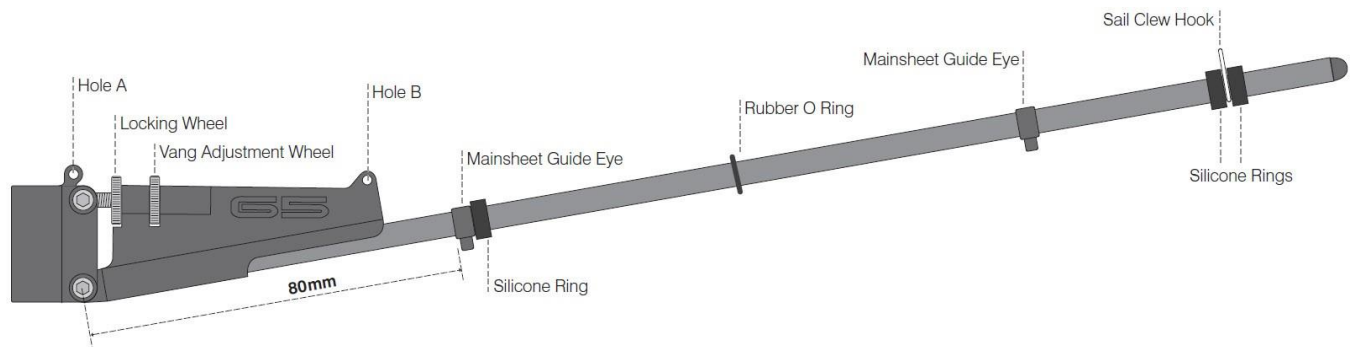
してください。余分な接着剤は、結合し、皮膚を引き裂く可能性があります。薄型/速硬化CAは、カーボンファイバーに瞬時に部品を結合します。

余分な接着剤は、シヨップタオルで拭き取るか、ペーパータオルで拭き取ります。

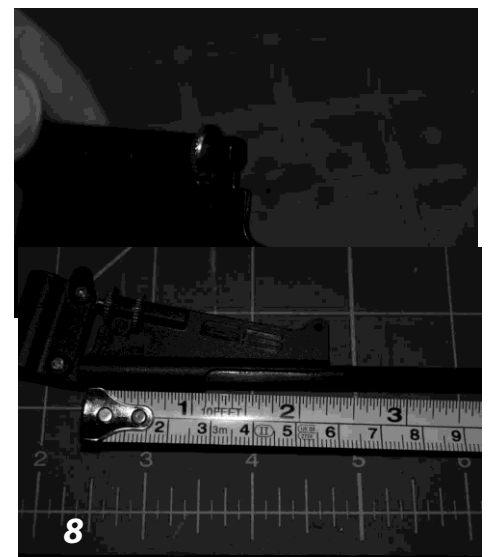
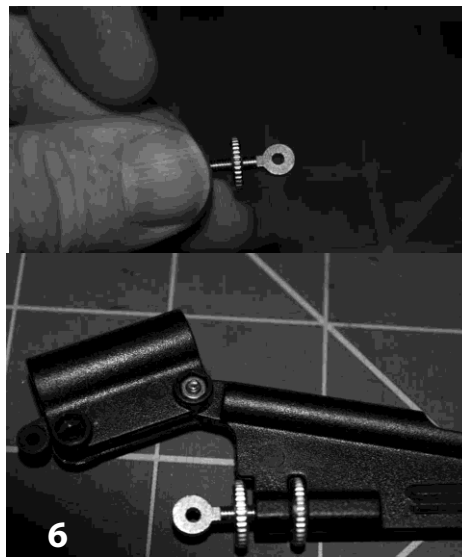
用語解説

- 下地処理と接着剤が必要なカーボンファイバー部分は、ヤスリやサンドペーパーで軽く表面を削ってください。カーボンファイバーの粉を吸い込まないように注意し、粗面化された部分をきれいに拭き取ります。接着剤を塗る前に、パーツがどのように組み合わされるかを理解するためにプレフィッティングを行います。

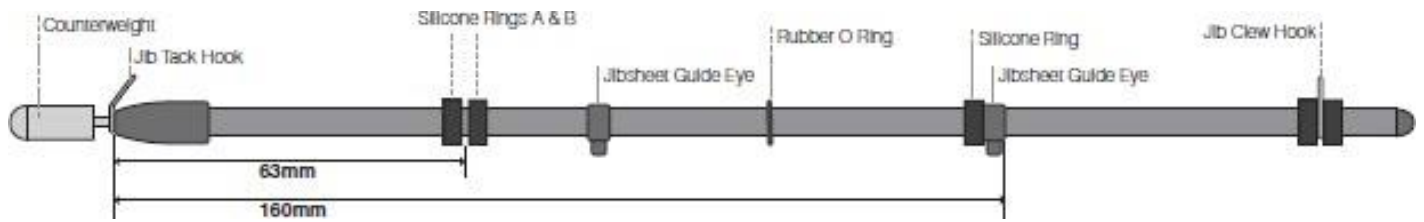
A) メインブームアセンブリ



1. グースネックの上部と下部にベアリングをはめ込みます。
2. コンプレッションストラットボルトの取り付け
3. ボルトにロックリングをねじ込みます。
4. バングアジャストホイールをストラットスロットにはめ込む
5. ボルトをねじ込み、ホイールをストラットに固定し、ボルトの頭がボトムブラケットと一致するまでホイールを調整します。
6. 下部のグースネック穴のストラットヘックスに合わせ、ヘックスナットをはめ込んで指で押さえ、1.5mmヘックスレンチで1.5mmヘックスボルトをねじ込みます。
7. グースネック上部のストラットボルトも同様に操作します。
8. メインブームの片端を60mm残して、ストラット組立の底部に接着剤で固定します。
9. プラスチック製のメインシートガイドアイ、シリコンリング、ゴム製のOリングをブームの下に示すようにスライドさせる（接着剤は使わないでください）。
10. ブーム下端100mmの位置にメインシートガイドアイのための5mmの領域を準備し、接着する。
11. シリコンリングをスライドさせ、セイルクリューフック、さらにシリコンリングをブーム下へ（接着しないでください）。
12. ブームエンドフィッティングをメインブームに接着

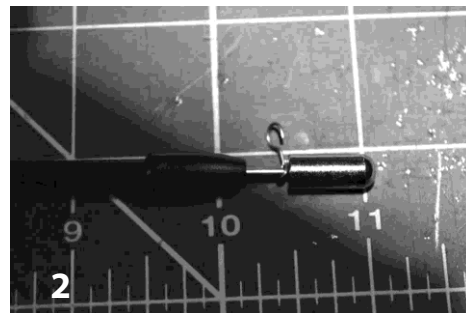
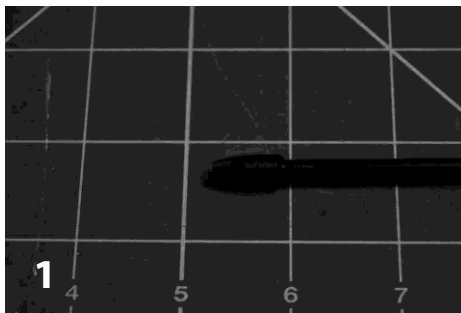


B) ジブブームアッセンブリー



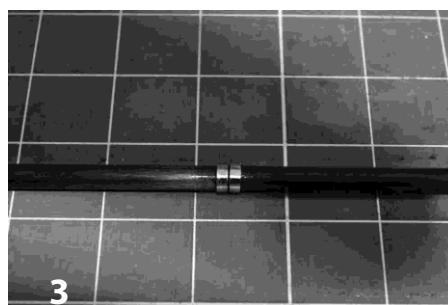
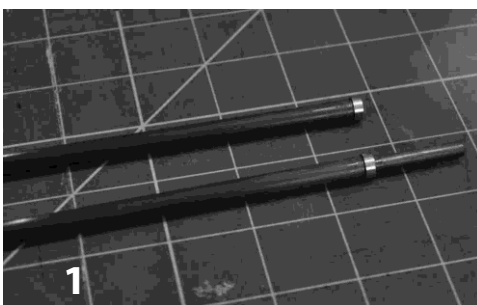
1. ジブブーム先端の10mmをPREP、GLUE ジブブーム先端をGLUE
2. カウンターウェイトをシャフトにねじ込み、ジブタックフックをシャフトにスライドさせ、ブームチップにスライドさせる。
3. 2本のシリコンバンド (A&B) をジブブーム先端から63mmの位置でジブスイベルライン用にスライドさせます (接着剤は使用しないでください)。
4. ブーム先端から90mmの範囲 (5mm幅) を準備し、前面のジブシートアイガイドにグルーを塗布します。
5. ゴム製のOリング、シリコンリング、残りのジブシートアイガイドをブームにスライドさせる (接着剤は使わないでください)。
6. シリコンリング、ジブクリューフック、残りのシリコンリングをブームエンドにスライドさせる (接着しない)。
7. リギングラインを600mmカットし、片方をブームエンド金具に通し、ハーフヒッチを2つ結び、強く引っ張ります。
8. ブームエンドをブームに接着します。このラインは、トッピングリフトのボトムセクションのシートです。

注意：ジブ旋回シートとリアジブシートアイガイドの若干の調整が必要な場合があります。



C) マスト&フォレスティ組立品

1. マストチューブの両端を5mmずつ下処理し、金属製の補強リングを接着します。
2. CFマストジョイナーピース全体を準備し、ピースの半分に接着剤を塗り、接着した半部分をマストにスライドさせ、乾燥させる。
3. ジョイナーのもう半分に接着剤を塗り、残りのマスト半分をスライドさせます。
4. マストプラグにカーボンファイバー製クレーンピースをはめ込み、マストの上部に挿入します (オプション)。
5. リグラインを300m切り、クレーンの前穴から15~20mmのところに金属板リングを結びます (これがマストヘッド・フォレスティです)。



おめでとうございます。

これで、完成したA+rigの「パーツビルド」が完了です。

A+のフォレストステイとバックステイの寸法は、P.10にある以下の寸法を使用してください。

[DF65 v6 リギング説明書](#):

フォレストステイ（クレーンのフロントホールからバンパー後端までの計測）：**963mm**

バックステイ（クレーンの背面からトランサムの上端までの長さ）：**932mm**